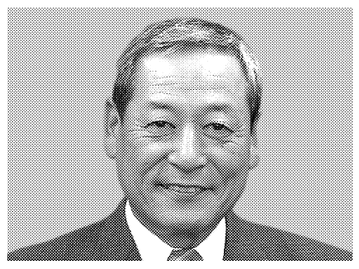
梁山泊に集まった108人の前歴は実に多彩だ。たとえ身分は低くとも町の人々とともに役人で一生を終えたであろう宋江、何不自由ない大富豪の境遇が一転した盧俊義、先祖代々武門の家系に生まれ育った花栄や黄信、楊志、漁師で水練達者の張順、阮三兄弟、古の豪勇関羽の末裔関勝、いつか世に出て名を残さんと志した泰明、怪力無双の魯智深、ひたすら朝廷への忠誠を誓った晁蓋、柴進ら。その生い立ちや梁山泊入りのきっかけや動機は一定ではない。しかし皆、宋江の並外れた義侠心と誠実さに心酔したのである。

それは今、企業経営者となったそれぞれの人たちのドラマとも似ている。代々の事業を受け継いだ人、父親の遺志に応えた人、一流企業に勤めながら自らの夢を追いかける人、地方から東京に出てきて苦労を重ねながら独立した人、勤務先が倒産の憂き目にあい仲間を誘って経営者の道を選んだ人…。共通するものは高い志と熱い気概だ。中国、韓国とは歴史認識の相違から経済活動にも以前のような光彩はない。シリアを取り巻く中東情勢やTPPに絡む国際問題も他人事ではない。来年4月からの消費増税も決定済みだ。まさにビジネスの世界も戦いの連続である。巨大な相手にも決してひるむことなく、旺盛なチャレンジ精神と技術を磨き、人間関係を深める努力精進を重ねなければならない。『水滸伝』の勇者、英傑が時代を照らしたように、現代を生きる企業経営者も地上の星となって21世紀を明るく照らそうではないか。『替天行道』の大旗は、大企業何するものぞという中小企業経営者の雄叫びであり、志を成就せんがための心意気の証しでもある。

㈱東光システムサービス

代表取締役　小林　俊夫氏
東京都品川区西中延1・9・4



晁蓋(ちょうがい)はいわゆる宿星百八人の中には含まれない特別な存在。東渓村の大庄家として豪気でしかも親切とあって、その名は近隣にまで届いていた。大名府の梁中書が蔡京に十万貫の賄賂を贈ると聞き、同志八人でもって略奪に成功。梁山泊に入ると総頭領に推された英傑だ。

快適な空の旅を楽しめるのは同社の存在が大きい。客室清掃業務・汚水交換業務・給排水業務を航空機の着陸から離陸までの限られた時間内に確実に仕上げているからだ。グローバル化の進展と歩調を合わせ、航空業界も発展の一途だが、ゆえに自らに託された責任の重さ、公共性を持って取り組む気概は頼もしい。

㈱アセットソリューション

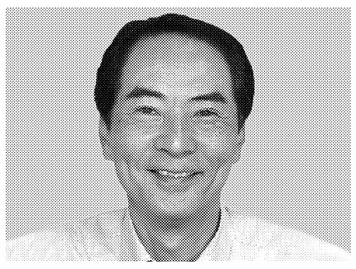
代表取締役　石井　信昌氏
東京都中央区銀座1・6・2

黄信(こうしん)は弓の花栄と幼い頃から武芸を競い合った武官。官命に従い宋江と花栄の討伐指揮を執るが敗北し、その責任から都を追われた。青州にある清風・二竜・桃花の三山の盗賊を、根こそぎ捕えてやると豪語していたので鎮三山の渾名がついた。自らの武勇に対する自信の証しだ。

商業施設やオフィスビル、物流施設など、すべての不動産に付加価値を与えて都市と地域社会の活性化に努めている。流動化・証券化のアレンジメントからアセットマネジメント・プロパティマネジメントまで、長い経験と信用に裏打ちされた〝専門家ならでは〟の数々の実績を誇る。本格的業務だけに全てに妥協はない。

㈱ポンパドウル

代表取締役社長　三藤　達男氏
神奈川県横浜市中区元町4・171

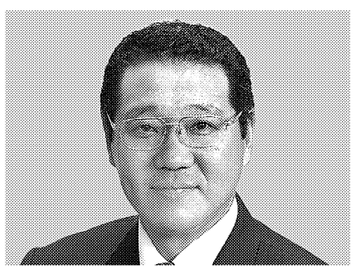


公孫勝(こうそんしょう)は道術に通じ、槍棒など武芸一般にも秀でていた多才。風を起こし、雨や龍を出現させ雲にも乗れる梁山泊軍最強の道士だった。敵に妖術使いが現れると公孫勝が対峙し、常に軍を勝利に導いた達人である。相手に術使いが居なければ術は使わなかったが敵は恐れた。

1969年当時、ベーカリーと言えば集中工場での大量生産が主流だった。その常識に敢然として立ち向かい、「焼きたてパンの美味しさを、本格的な製法とサービスで」との想いから誕生、今や全国区となった同社の第一歩だ。売り場に併設されたパン工房、厳選した小麦粉、本場ヨーロッパ職人譲りの技術、全て最高が揃う。

信和産業㈱

代表取締役　伊東　学氏
東京都渋谷区渋谷1・8・1

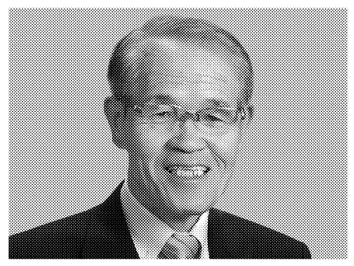


呼延灼(こえんしゃく)は梁山泊討伐軍の総大将を命じられた官軍の切り札。人馬とも全身を鉄の鎧で覆った『連環馬』作戦は敗れたことがなく、その戦いは熾烈を極め梁山泊始まって以来の危機となった。それだけに呼延灼の梁山泊入りは官軍の動揺を呼び、逆に梁山泊の勢いを加速させた。

モノ作りの現場で様々なコーディネートをしている半導体商社。プリント基板、電子部品、基板実装、製品開発まで、あらゆる要望に応える頼もしい切り札として取引先から重宝がられている。信頼で結ぶ確かな絆の信と、和の国日本で作る確かな製品の和。その信と和の融合こそ、同社の真髄であり原点だ。

㈱ホットアルバム炭酸泉タブレット

代表取締役　小星　重治氏
東京都八王子市東町1・10



裴宣(はいせん)は凄腕の両刀使いで、いい加減なことは一寸一分もしない真っすぐな人柄から鉄面孔目という渾名がついた。梁山泊では軍隊内部の政務や規律を取り仕切る軍政司として、功罰賞罪の規定を作成するなど、梁山泊の組織体制づくりの原形はこの裴宣によって形作られた。

入浴剤の極め付きとして俄然人気を集めている炭酸泉タブレットの本家本元。家庭で手軽にかつ安価に体温を上げることができ、加えて家族が24時間何度でも楽しめるという世界初の画期的商品だ。シャワーヘッドタイプの製品も取り揃え、健康や美容にも効果があり、安心・安全な商品とあって更に人気は高まりそう。

㈱城南建材社

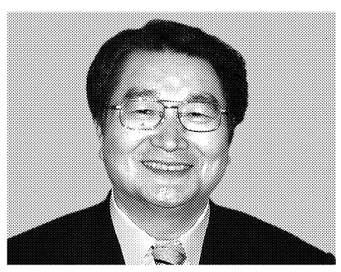
代表取締役社長　鬼丸　卓哉氏
東京都世田谷区喜多見3・1・1

柴進(さいしん)は後周皇帝の末裔という家柄で、その恵まれた財力から不遇の好漢たちの危機を救った。林冲や李逵を始め梁山泊の豪傑にも柴進を恩人と慕う者が多かった。それだけに高一族から無理難題を押しつけられ、囚われの身となった柴進を梁山泊は総力を挙げて救出に向かう。

建設機械総合レンタルの名門。常に新しい機械を取り揃え、また長い経験を活かした万全の整備体制を確立して、取引企業から「安全、安心」という信用・評価を得ている。さらに地元地域社会に密着し、自社の工場・モータープールを「得意先の資材、機械置場」とするなど、地道で誠実な会社づくりがその成長の根幹だ。

㈱システムエグゼ

代表取締役　佐藤　勝康氏
東京都中央区八重洲2・7・2



王進(おうしん)は武芸諸般に通じ、八十万禁軍師範として部下から絶大な信頼を寄せられていた器量人。だが昔、懲らしめたならず者高俅が最高司令長官となって現れたため、身の危険を察し、東京から出奔した。その旅の途中、史進の師となり、武芸十八般の奥義を究めさせた。

9月30日付で八重洲2丁目にオフィスを移転。新たな飛躍と成長を期して、社員一丸となって組織体制を整えた。1998年(平成10年)の設立から15年の節目を刻み、もう一段高みを目指してのチャレンジと言えよう。IT社会に様々なソリューションを提供し、DB関連製品で力を蓄えたゆえの真価発揮だ。

㈱JMC

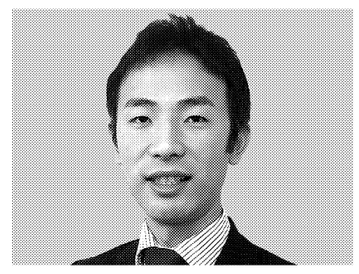
代表取締役会長兼社長　香月　誠一氏
東京都新宿区高田馬場3・3・3

朱仝(しゅどう)は威風堂々、義に厚く温厚な人柄で、しかも武芸の腕も立った好漢。その風貌から三国時代の関羽にならって美髯公と呼ばれた。騎兵都頭(守備隊長)を務めていたとき、晁蓋や宋江などを持ち前の義侠心から逃してやった。入山後も八虎将の一翼として人望を集めている。

学校教育市場に特化した専門企業。教諭の置かれている状況や教育に対する思いを理解しながら、学校におけるICTの有効活用を推進するプロ集団だ。「教育専用クラウドand.T」や「学校情報セキュリティ支援ツールHardlockey」など、新しい学びの環境にフィットするサービス作りに余念がなく、社内の士気も高い。

ファイナンシャルリバティ㈱

代表取締役　瀬川　和哉氏
東京都港区南青山5・10・19



李俊(りしゅん)は長江で育ち、水練の名手であったため混江竜(江をかき回す竜)という渾名で呼ばれた。江州へ流される途中の宋江の命を二度救った縁で、晁蓋らと合流し梁山泊入りする。水軍頭領に任命され頭角を現した李俊は、海の向う側に遠大な夢を馳せ後にシャム国の王となる。

複数の保険会社や不動産会社との取引きをすることで総合的なプランニングを実現。従来型の保険会社にはない21世紀型の感性と先進性で、独自の成長路線を進めている。日本人が本格的な金融に触れることを喜びと感じ、キャッシュフローコンサルティングこそが個人の資産形成の中心と考える業界の先陣だ。

㈱インテリボイス

代表取締役社長　中村　健氏
東京都千代田区隼町2・13

湯隆(とうりゅう)は先祖代々武器の製造を得意とし、鈎鎌鎗製造の絵図を有していた。父親はその技を見込まれ、延安府の知寨にまで取り立てられたほど。官軍呼延灼の連環馬戦法に梁山泊が大苦戦を強いられた際、鈎鎌鎗法を以って連環馬を撃退することを献策し大逆転の因を作った。

時代に先駆けた技術で、音声対話システムやVoIPをリードしてきた知性派企業。「音声」に関する先進の技術で、自由で快適なコミュニケーションの実現を目指している。自主独立と独自にこだわり、その開発スタイルも伸びやかだ。より安価で、より自由度の高い電話システムの確立に寄せられる信頼も厚い。

木寅税務会計事務所

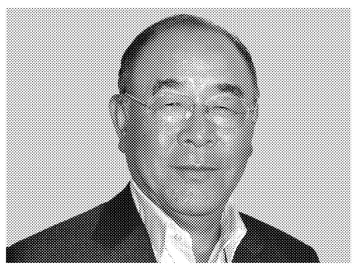
所長　木寅　雅之氏
東京都渋谷区東3・16・5

朱富(しゅふう)はいかに兄朱貴が心服する宋江の命とは言え、武芸の恩人で人間的にも尊敬する李雲を罠にはめた事を心から詫びた。が李雲はその事にはひと言もふれず、兄弟仲の良い事を褒めてくれた。李雲の器量の大きさに改めて感服し、李雲も共に梁山泊入りすることを勧める。

会社設立登記から税務・労務の顧問、助成金の申請まで、開業を考えるベンチャー企業予備軍にとって頼もしい専門家。起業家支援ナビ、創業支援パックなどを用意して、新しい事業家の芽を大事に育てている器量人だ。むろん中小企業経営者にとっても、そのかゆいところに手が届くサービスは心に染み入る。

㈱橋

代表取締役　倉持　泰之氏
東京都渋谷区代々木3・26・2



李応(りおう)は背中に飛刀を五本隠し持ち、投げては百歩離れた距離でも的を外さないという腕前。そこから撲天鵰(天を打つ鷲)という渾名で呼ばれた好漢。「財を疎んじ、義を重んじる」人柄で多くの武人を惹きつけ、元李家荘の主人という生まれながらにしての大器量人であった。

「利よりも信、誠を重んじる」安心・安全な学生会館。上京して勉学に勤しむ学生と心配する家族にとって、家具一式や寝具類が揃い、充実した設備を誇る会館は何とも心強い。また朝夕の食事は全て手作り、国内産農産物を厳選し安全面・健康管理面でも万全の心配りだ。女子7会館、男子2会館で展開している。

㈱新光電気

代表取締役社長　花村　明広氏
東京都千代田区外神田4・11・2

韓滔(かんとう)は、武挙(武官登用試験)合格の生っ粋軍人。呼延灼の梁山泊討伐軍の副将として任命を受け、その剣、棒、矛、槍、どれをとっても一流という武芸を発揮し、梁山泊軍を散々苦しめた。入山後は馬軍の頭領として、官軍時代からの盟友・彭玘と組み百勝(常勝)将の実力を見せつけた。

ひかり業界オンリーワン企業を目指す百勝将カンパニー。1947年(昭和22年)設立の生っ粋商社であり、1964年の東京オリンピックでNHKにTV用編集機等を大量納入したのを始め、その培ってきた実績は業界でも屈指の実力派だ。一般照明ランプから除染・消毒装置「アクティブドライ」まで、一流を貫いている。

トッププランニング㈱

代表取締役　岸　健太郎氏
東京都渋谷区道玄坂1・16・15

郭盛(かくせい)は〝宋江の旗翻るところ常に郭盛あり〟と言われた宋江の秘書兼警護役。戦場では常時白尽くしの軍装で、白い馬に乗り、金銭五色旛の飾りのついた方天戟を使った。もとは水銀の商人だったが、若い頃から武芸好きで嘉陵の張提轄の手ほどきを受け、武人となった異彩だ。

物件探しから引越、開業まで幅広い事業内容でオフィスの移転をトータルにサポート。様々な内装工事にも対応し、快適なビジネス空間を提供している。オールインワンを標榜するだけあって、その領域の幅や、実績に裏打ちされたゆえの各業者との信頼関係など、エネルギッシュな営業展開と誠実さが好評だ。

㈱コンフォートスペース

代表取締役　八木　健一氏
東京都中央区日本橋兜町11・11

魏定国(ぎていこく)は単廷珪と同じく凌州の団練使。火攻めに詳しく策に長け神火将という渾名となった。剛直で気概にあふれ、兵の装束はすべて赤で統一されていた。全員が火薬を背負い、地を焼き天を焦がす兵団として敵兵から恐れられ、魏定国は神火将という渾名がついた。

商業施設やオフィスのベストプランナー。業界大手に一歩も引けを取らないセンス、技術力と、大手にはできない小回りを利かせたキメの細かいサービス体制で着実な成長を続けている。「自然に人が集まってくる…そんな心地よい空間を作るため」にたゆまず腕を磨く若い社員。その誠実さ、精進努力が活力源だ。

㈱タカ・ファーストヴィレッジ

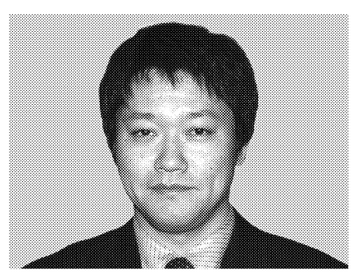
代表取締役　富井　善明氏
東京都品川区豊町1・4・13

皇甫端(こうほたん)は「伝家の技術は他に匹敵するようなものは居らず、天下の十二州に名を馳せ、四百零八病を治す」と謳われた天才獣医。家畜、特に馬を見る目が高く、薬や鍼で治せないものは無い伯楽の才があった。梁山泊内でも主に馬匹の医療を担当。戦闘には参加しないが席次は高かった。

「サラダ薬局」を4店舗(戸越銀座本店、東なかのぶ支店、豊町支店、国府台支店)を展開して、地域社会の人々に重宝がられている健康づくりのパートナー。大切なのは「心の通う温かい対応」という基本指針をスタッフ全員がしっかり自覚し、高い専門知識と「思いやり」の心で接しており、他に匹敵するものはないほどの信頼だ。

㈱エンシュアテクノロジ

代表取締役社長　綿引　淳氏
東京都港区港南2・15・1

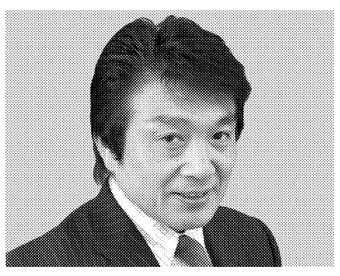


樊瑞(はんずい)は類いまれな正義感と勇気を道士から見込まれ十数年芒碭山にて幻術の極意を会得した。「その力を世の中のために役立てよ」という師範の言葉に従い下山。義兄弟の契りを結んだ項充、李衮とともに手下を三千人集めて立て籠った。非道な権力との戦いが真骨頂である。

類いまれな感性と先進性をもって21世紀を疾走するデジタルネットワーク社会の申し子。安全性、利便性、柔軟性の三つを同時に実現し、本当の安心に結びつけることこそ同社の機軸であり使命だ。iDCサービス(導入が楽、かつ安心・安全のホスティングサービスやコロケーション)など、その成長は天意を得ている。

カーデックス㈱

代表取締役　坂東　信弘氏
東京都港区東麻布1・23・5

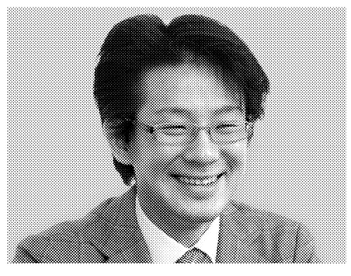


穆弘(ぼくこう)は宋江が叛詩を書いた罪で処刑されると聞き、李俊や張横、薛永とともに救出に向かう。白竜廟で梁山泊好漢と合流。宋江の勧めで一族郎党梁山泊へ仲間入りした。騎兵を率い、ある時は水軍の加勢と多くの戦いに活躍。騎兵軍八虎将の一人として部下の信望も厚かった。

社員証、名札、会員証、学生証、名刺等…、IDカードが驚くほど簡単、綺麗、低価格で自社発行できる画期的システムの日本市場先鞭。業界の世界的リーディングカンパニー『エボリス社』のリペアセンターとして認定された正規代理店であり、エボリス社が満を持して設立した日本法人だ。ゆえにバックアップ体制も強い。

経理の特命レスキュー隊㈱

代表取締役　冨松　壱氏
東京都江東区富岡1・26・15

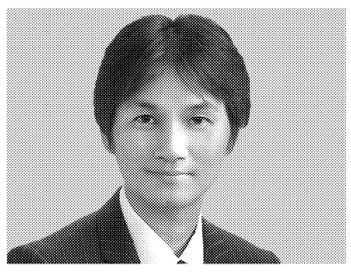


蔣敬(しょうけい)は兵法や武芸にも長けていたが、何千何万という計算も寸分違わずやり遂げる計数能力を持っていたので神算子(そろばん名人)と渾名された。宋江軍の中軍に常にあって、食料調達や武器購入、賞与報奨の授与、兵士への給料支給など、経理一切を司り、軍をサポートした。

企業経営者と同じ目線で考え、高い志を共有して、クライアントから「こんな経理が欲しかった」と絶賛されている。経理丸投げやスーパー派遣、経理課長代行など、これまでの常識にはなかった新しい〝経理〟のサービスを確立した革命児。レスキュー隊員は実務経験平均7年、会計資格保有者で意気に燃える志士揃いだ。

コノコ医療電機㈱

代表取締役社長　堀部　朝樹氏
東京都品川区西中延2・12・13



金大堅(きんたいけん)は玉石や印鑑を彫る名手で、中原きっての大家。職人技術だけでなく武芸にも優れていた。謀叛の罪で死刑になりかけた宋江を救うため、呉用は一計を案じ、権力者蔡京の偽手紙を作ることにする。そこで書を蕭譲に印鑑は金大堅にと白羽の矢を立て仲間に引き込んだ。

従来の薬剤を主とした対処法ではなく、人間自らが持つ自然治癒力を向上させることにより、自己疼痛抑制機能を上手に活用する治療法。それが「シンアツシン」だ。本格的な装置ながら家庭でも簡単に使用可能で日々の生活でたまった疲れを軽減しているため、年々愛用者は増加、発売以来約40万台余を誇っている。